

第4回 愛知大学FDフォーラム

学生のモチベーションを高めるために参加実践型授業が注目されています。またこの形態を中心とした新しい学科が全国で生まれつつあります。弓山氏は自ら参加実践型授業に長年取り組み、大正大学では最近社会実践コースを立ち上げました。その経験や問題点などについて具体的なお話を伺います。また同じように愛大でもパフォーマンス的授業に取り組んでいる安先生にそのご経験をお聞きします。

多数の皆様の積極的なご参加をお待ちしています。

【日時】2003年6月26日（木）11：00～13：00

【会場】愛知大学豊橋校舎本館5階第3会議室

（テレビ会議システムを使用します。フォーラムの様子は名古屋校舎中央教室棟第4研修室でもご覧になることができます。）

【テーマ】「パフォーマンス的授業実践」

【パネリスト】

弓山達也氏（大正大学人間学部人間学科社会実践コース助教授・学習支援室カウンセラー顧問／基調報告者を兼ねる）

安智史氏（愛知大学短期大学部助教授）

檜村愛子氏（愛知大学文学部助教授、FD委員／コーディネーターを兼ねる）

【主催】愛知大学FD委員会

《弓山達也氏（基調報告者）のプロフィール》

1991年大正大学大学院文学研究科（宗教学専攻）博士課程満期退学後、2001年より現職。国際宗教研究所研究員（事務主任）。

共著『現代日本の宗教社会学』（世界思想社）、『情報時代は宗教を変えるか』（弘文堂）、『大学生のための文章表現』（みち書房）他多数。

問合せ先：愛知大学総合企画課
TEL (0532)47 - 4148